

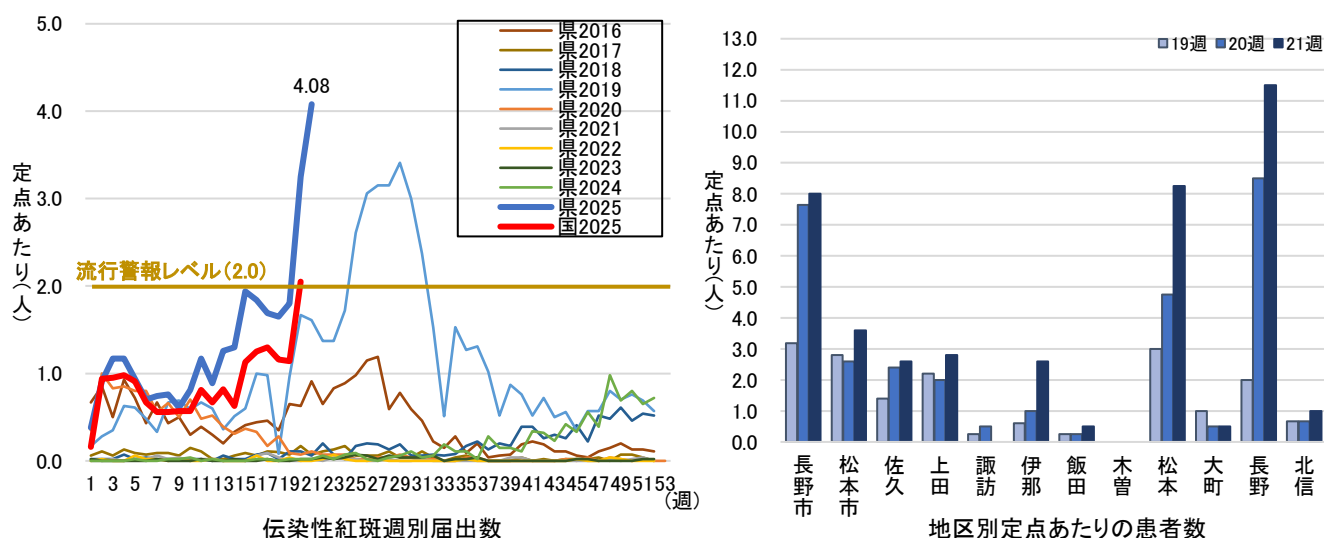
伝染性紅斑が流行しています！

2025 年（令和 7 年）5 月 28 日
長野県健康福祉部疾病・感染症対策課

長野県全体の定点医療機関あたり届出数は 4.08 人となり、過去 10 年間で最多となりました。
引き続き感染に注意してください。

■ 県内の発生状況（2025 年第 21 週（5 月 19 日～5 月 25 日）現在）

- 2025 年第 20 週（5 月 12 日～5 月 18 日）に流行警報レベル※を超え、2025 年第 21 週の届出数が過去 10 年間で最多となりました。（※国立感染症研究所（現国立健康危機管理研究機構）が定めたもの）
- 地域により流行に差がみられ、特に長野、松本、長野市の各保健所管内で感染が大きく拡大しています。



■ 伝染性紅斑とは

- ヒトパルボウイルス B19 を原因とする小児に多い感染症で、両頬に赤い発しん（紅斑）が出ることから「リンゴ病」とも呼ばれています。
- 微熱やかぜの症状がみられた後、両頬に赤い発しんが出現し、体、腕、足に網目状の発疹が広がります。
- 頬に発しんが出現する 7～10 日前にウイルスの排出が最も多くなります。発しんが出現する時期にはウイルスの排出はほとんどなく、感染力は消失しています。
- 妊娠中（特に妊娠初期）に感染すると、まれに胎児の異常や流産のリスクとなる可能性があります。
- 特別な治療方法はありません。症状に応じた対症療法になります。

■ 感染経路

- 飛沫感染（咳、くしゃみ）、接触感染（ウイルスが付着した手で口や鼻を触る）です。

** 感染予防のポイント！ **

- ★ 手洗いや、咳エチケットなど、一般的な予防対策を心がけましょう
- ★ 小児に多い疾患です。子どもと接する機会の多い職業の方は、特に注意しましょう
- ★ 妊娠中あるいは妊娠の可能性のある方は、周囲で患者発生がみられた場合、保育園の送り迎えを控える等、風邪様症状の方との接触をできる限り避けるようにしましょう

参考：

厚生労働省「伝染性紅斑」 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/fifth_disease.html
長野県感染症情報 <https://www.pref.nagano.lg.jp/shippei-kansen/kenko/kenko/kansensho/joho/index.html>